

入隊(入校)予定者激励会 Vol.2

昨年、青森市の酸ヶ湯温泉が豪華客船「クイーンエリザベス」などを運航するイギリスの企業「キュナード・ライン」が選ぶ「最もラグジュアリーな寄港地観光ツアー」の第1位になったということで、私も年末年始休暇に私有車で行ってみることにしました。青森の年末年始といえば大雪、雪は出身地の新潟で慣れ親しんだものと思っていましたが、酸ヶ湯までの道のりは路面も左右の景色も上空も全てが真っ白で視界ゼロの色のない世界、戻ることも出来ずにピンチに陥りました。想定外のピンチに陥った時こそ焦らず冷静にという「大ピンチずかん」(2022年 鈴木 のりたけ 著)の教えを思い出しながらどうしようかと考えていたところ、後方から迫る除雪車を発見、黄色い車体の除雪車の後ろを追いかければ前が見えると判断して先行させることにしました。除雪車の運転手さんも丁寧にハザードを点滅させながら走行してくれたのでピンチを脱出、しかしこの後、親切な運転手さんはぴったり後ろにつく私の車に遠慮したのか道を譲りはじめ、再び大ピンチに陥るのですが何とか酸ヶ湯に到着、硫黄成分たっぷりの風情

ある温泉に気軽に入浴できる(大雪時は除く)青森の魅力を再認識しました。

2月は、むつ、弘前、青森、八戸、五所川原、三沢の6地域で入隊者等予定者激励会が行われています。これは市町村と自衛隊家族会を始めとした関係団体が一緒になって来年度の入隊・防大入校予定者を激励する行事で、地元市町村長様の祝辞を始め、昨年入隊した先輩隊員からの励ましの言葉、音楽隊による激励演奏、入隊予定者代表による決意表明等が行われます。地本長もご挨拶をさせて頂く機会があるのですが、私は平成6年の幹部候補生学校入校時に自衛隊の組織文化や服務規律に戸惑い想定外のピンチに陥ったことが多かったので、ご挨拶の際には入隊予定者に対して一人で悩まず、教官を信じ、同期と切磋琢磨しながら、教育部隊で起こる様々な想定外の出来事、大人のピンチを乗り切るようにお話しています。遭遇したピンチとそれを仲間と知恵を出し合って克服した数が多いほど、同期との絆も強くなり、また、自衛隊の精強性の根幹である団結心を養うことにもなります。仲間と一緒に目標に向かってやり遂げる、これは自衛隊の

魅力の一つであると信じています。

これまで行われた入隊予定者激励会に出席している若者の誰もが頼もしく自信と希望に溢れた眼差しをしていました。厳しい安保環境のなか、自衛隊を志願してくれた仲間に心から敬意を表するとともに、全員がたくましく成長し、部隊で活躍できるよう見守りたいと思います。